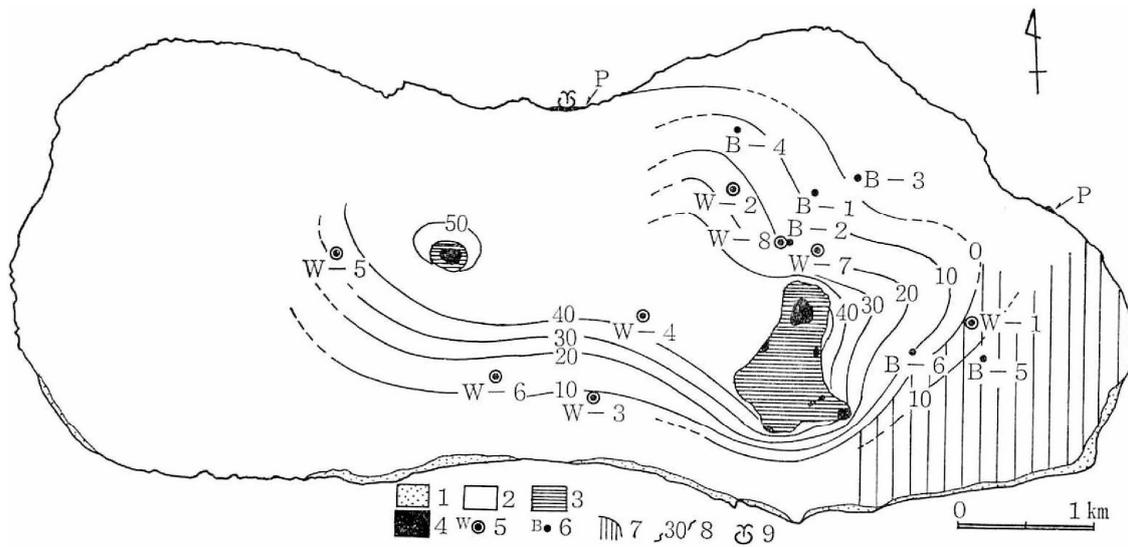


地形・地質

城岳を別とすれば、伊江島は標高が30m以下の平坦な台地となっています。台地は3段から5段に分かれ、北側海岸が最大60mの崖をみせる一方、南側海岸は海浜となって砂浜が続きます。城山の周辺とゴヘズ山に基盤岩の古生層が露出しますが、それ以外はすべて琉球石灰岩によって覆われています。

地下水

地下水は基盤岩に近い琉球石灰岩や基底礫岩層に賦存します。北側海岸の海食崖にみられる大きな湧泉(ワジ)は、基底礫層と古生層の境界付近から湧出しています。



- 1.砂丘砂 2.琉球石灰岩 3.古生層 4.チャート 5.試掘井
 6.調査ボーリング 7.地下水塩水化予想地域 8.基盤岩上面等高線図
 9.ワジ(湧水)

伊江島の水文地質図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）